



**韓国環境公団(K-eco)一行 JSを表敬訪問**  
**—日韓の下水道分野のデジタル技術について情報交換—**

**(概要)**

JSは韓国環境公団(K-eco)※<sup>1</sup>と2023年5月25日に協力覚書を締結いたしました。※<sup>2</sup>この度、韓国側より4名の代表者が来日し、5月21日に表敬訪問を受けました。

**(本文)**

訪問の概要は以下の通りです。

日時 2024年5月21日 14:00～16:00 (日本下水道事業団 7F 会議室)

出席者 JS: 渡辺国際担当理事、猪木国際戦略室長、松田主査

韓国環境省: パク・ジヒョン主務官

韓国環境公団:

- ・ジョン・ジン・ウー流域下水道計画部長
- ・シン・ソンミン流域下水道センター課長
- ・キム・ダミ氏

表敬挨拶では、昨年度の協力覚書締結以後のK-eco、JSでの活動内容を振り返り、活発に活動がなされていること、今後更に関係を強化していくことを確認しました。

挨拶後は、技術セミナーを開催し、韓国側からは韓国政府とK-ecoが一体となって進めているビッグデータを活用した施策の紹介、国民向けの下水道情報サービスなどの紹介がありました。JSからは、K-ecoが関心を持っている、B-DASH事業「ICTを活用した下水道施設広域管理システムに関する実証事業」の概要、BIM/CIMに関する取組みを紹介しました。

韓国環境省では、下水道に係る長期計画を検討中であり、その計画の重要な施策として、BIM/CIMに大きな関心があるとのことでした。

また、韓国でも水害による下水道施設の被害が発生しているとのことで、災害対応などの分野でも今後交流を深めていくことを確認しました。

韓国側のメンバーは、JS以外にも東京都、大阪市、クリアウォーター大阪を訪問し、最新の取り組みについて意見交換を実施されました。

今後もJSはK-ecoと連携し、下水道分野における連携を進めていきたいと考えております。

※1 韓国環境公団（K-eco）：韓国における「環境」分野の事業を行う政府系組織

※2 記者発表資料「JS は韓国環境公団（K-eco）と協力覚書を締結します」（2023年5月18日）  
[230518kisyu.pdf \(jswa.go.jp\)](https://www.js-sw.co.jp/press/230518kisyu.pdf)



表敬訪問写真



技術セミナー写真

<問い合わせ先>

日本下水道事業団

国際戦略室長 猪木 博雅

松田 涼

Tel:03-6361-7814

E-mail : [js-international@jswa.go.jp](mailto:js-international@jswa.go.jp)